

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 7 月 3 日

評価対象事業	消防 - 11	鎌倉・大船消防署警防活動	☐ 法定受託事務
所管課	鎌倉消防署警備課・大船消防署警備課		評価者 警備課担当課長 宇田川洋介
	会計	款	項
総合計画上の位置付け	分野名	5-(1)防災・安全	施策の方針名 5-(1)-③消防機能の整備・充実

1 事業の目的

対象	市民等	意図	災害に関する装備及び資機材の点検・整備の徹底、各種訓練の実施、消防・救急・救助活動の強化を図り、消防任務の達成に資する。
効果	様々な災害においても、円滑で速やかな活動を行い、市民の生命・身体・財産を災害から守る。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	複雑多様化する災害等に対する迅速かつ的確な現場対応	複雑多様化する災害等に対する迅速かつ的確な現場対応	複雑多様化する災害等に対する迅速かつ的確な現場対応
予算額（千円）			
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	0	0	0
当初人員配置数	0.0	0.0	0.0
人件費（千円）	0	0	0
事業実績	複雑多様化する災害等に対する迅速かつ的確な現場対応		
決算額（千円）			
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	0	0	0
人員配置実績数	0.0	0.0	0.0
人件費（千円）	0	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名					（上段実績、下段経費（千円））		
活1	実績につながる活動							

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	警防活動の性質上、指標設定はなじまない。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
成1								

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	警防活動の性質上、指標設定はなじまない。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	■ 増えている	□ 変わらない	□ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	■ 市	□ 国・県	□ 民間事業者 □ なし
	有効性	事業の成果	□ 十分に出ている	■ 概ね出ている	□ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	□ ある	■ なし	
		関連・類似事業との統合	■ できる	□ できない	
方向性	公平性	受益者負担	□ 導入済	□ 導入予定	■ 導入できない
		評価実施年度の方角性 ⇒	評価実施翌年度以降の方角性		
	事業内容の方角性	■ 事業内容は現状通り □ 事業内容は見直し済 □ 事業を休止又は廃止済 □ 他事業と統合済	⇒	□ ① 事業内容は現状通りとする ■ ② 事業内容は見直す → □ 拡大 □ 縮小 ■ その他 □ ③ 事業は休止又は廃止する □ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
	予算規模の方角性	■ 予算規模は現状維持 □ 予算規模は拡大済 □ 予算規模を縮小済	⇒	■ ① 予算規模は現状維持とする □ ② 予算規模は拡大する □ ③ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果		前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性		新たに認識された課題はなかったため検討なし		
	総評	本事業は、火災・救助・救急等の各種災害に対し、迅速かつ的確な消防活動を行うため、各種訓練及び研修を継続的に実施し、市民の生命・身体・財産を災害から守ることを目的としてるため重要な役割を担っている。一方、本事業は災害発生状況等の外部要因に影響されるため、事業単独での成果指標による評価になじまない性質がある。このため、今後は事業の統合を含めた事業の見直しを行い、消防活動全体として一体かつ効率的な事業管理を行い、災害対応能力の維持強化に継続して取り組むものとする。			上位施策への寄与度 A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	各市町で消防体制、管轄区域、地理的条件、災害特性、資機材の配備状況等が異なるため、比較にはなじまない。
----------------------	---